

1 概況

冷蔵網は1～6回目の摘採をしています。知多西部地区では後期冷蔵網の摘採も始まりました。一方、秋芽網は撤去が進み、本年度の生産が終了した地区もあります。水温は平年並、潮位は予測潮位±1号の範囲です。植物プランクトンが減少する中、今週はまとまった降雨があり、栄養塩は多くの地区で回復しました。そのため色調は回復傾向にあります。伸び足がついてこない地区もあります。来週は小潮周りに入り、気温もさらに上昇する予報が出ています。一気に徒長したり、成熟が進む可能性がありますので、早期摘採を心がけ、網を少しでも長持ちさせる網管理に努めましょう。

2 気象・海況

|                         |       |         |                         |       |         |                         |    |        |
|-------------------------|-------|---------|-------------------------|-------|---------|-------------------------|----|--------|
| <b>&lt;水温&gt; 2月21日</b> |       |         | <b>&lt;水温&gt; 2月22日</b> |       |         | <b>&lt;潮位&gt; 2月21日</b> |    |        |
| 1～3号<br>ブイ平均<br>(-3.5m) | 日平均水温 | 7.5 °C  | 漁生研<br>(-3.0m)          | 10時水温 | 9.9 °C  | 名古屋港<br>(TDL)           | 平均 | 117 cm |
|                         | 平年差   | +0.5 °C |                         | 平年差   | +0.1 °C |                         | 偏差 | -10 cm |

**<栄養塩・赤潮>** (各のり研究会調査)

| 地区     | 栄養塩                        | 赤潮 | 特記事項            |
|--------|----------------------------|----|-----------------|
| 知多西部地区 | 北部:多い、中部:やや多い～やや少ない、南部:少ない | なし | 植物プランクトンは少ない。   |
| 知多東部地区 | 中部:やや多い                    | なし | 植物プランクトンは散見される。 |
| 西三河地区  | やや少ない、中部:多い                | なし | 植物プランクトンは散見される。 |
| 東三河地区  | 本年度の調査終了                   |    |                 |

※基準(単位: μg/L) 多い:121～、やや多い:81～120、やや少ない:41～80、少ない:～40

**<気温動向の予測>** (気象庁予報より)

|       |                                |
|-------|--------------------------------|
| 今後1週間 | 最高気温と最低気温はともに、おおむね平年より高い見込みです。 |
|-------|--------------------------------|

3 クロノリ養殖状況

| 地区     | 摘採回数               | 1網当たりの生産枚数                     | 製品                   | 食害            | 病障害<br>その他    |
|--------|--------------------|--------------------------------|----------------------|---------------|---------------|
| 知多西部地区 | 冷蔵:1～5回<br>秋芽:6～7回 | 冷蔵:200～800枚<br>秋芽:1,200～1,500枚 | 色調回復                 | カモ<br>(後期冷蔵網) | 一部地区で伸びが悪い    |
| 知多東部地区 | 秋芽:生産見合わせ<br>または撤去 | —                              | —                    | なし            | 多くの経営体で生産終了   |
| 西三河地区  | 冷蔵:5～6回            | 400～1,000枚                     | 色浅めだが回復傾向<br>衣崎地区は良好 | なし            | 一部地区であかぐされ病散見 |
| 東三河地区  | 秋芽:3～4回            | 1,000枚                         | 色浅め                  | なし            | 多くの経営体で生産終了   |

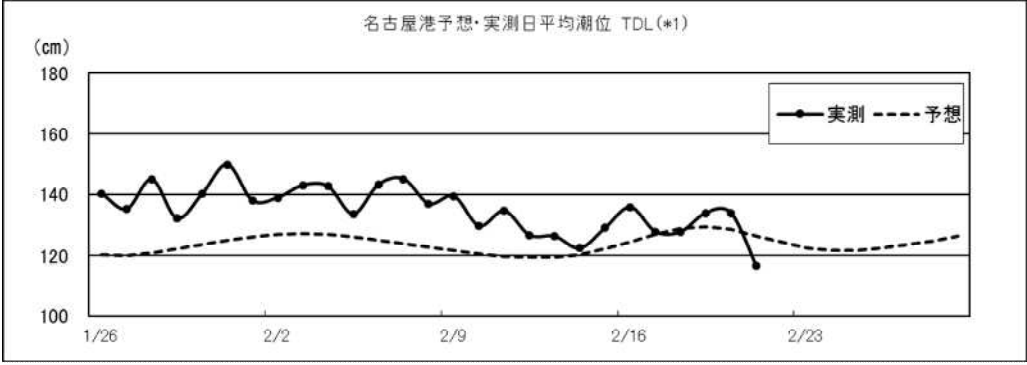
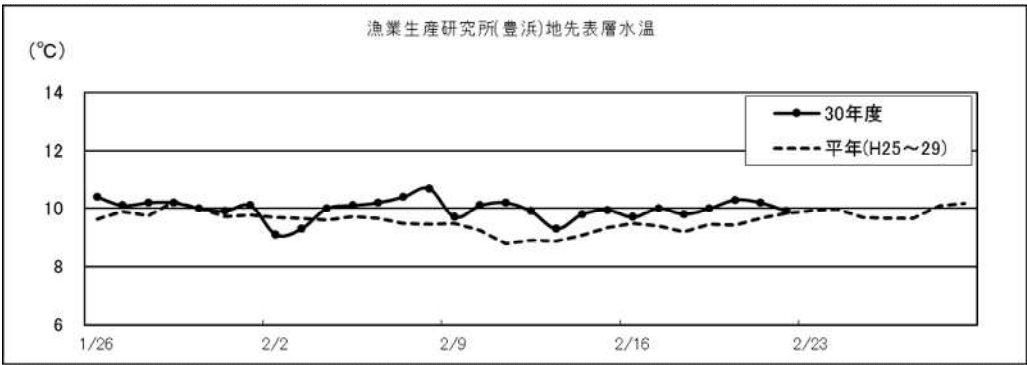
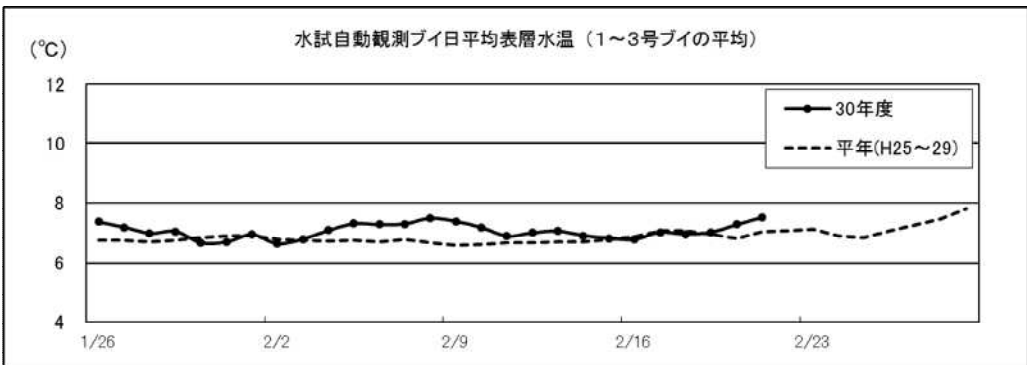
4 今後の管理

- ① 栄養塩の少ない漁場では、早期摘採により色落ちの軽減・防止に努めること。
- ② 製品の選別及び異物の検査を厳正に行うとともに、衛生管理に努めること。
- ③ 次年度の品種選定は、地先での養殖成績を参考に、早生と晩生を混合して使用すること。

水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することが出来ます。  
水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。アドレス: <http://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

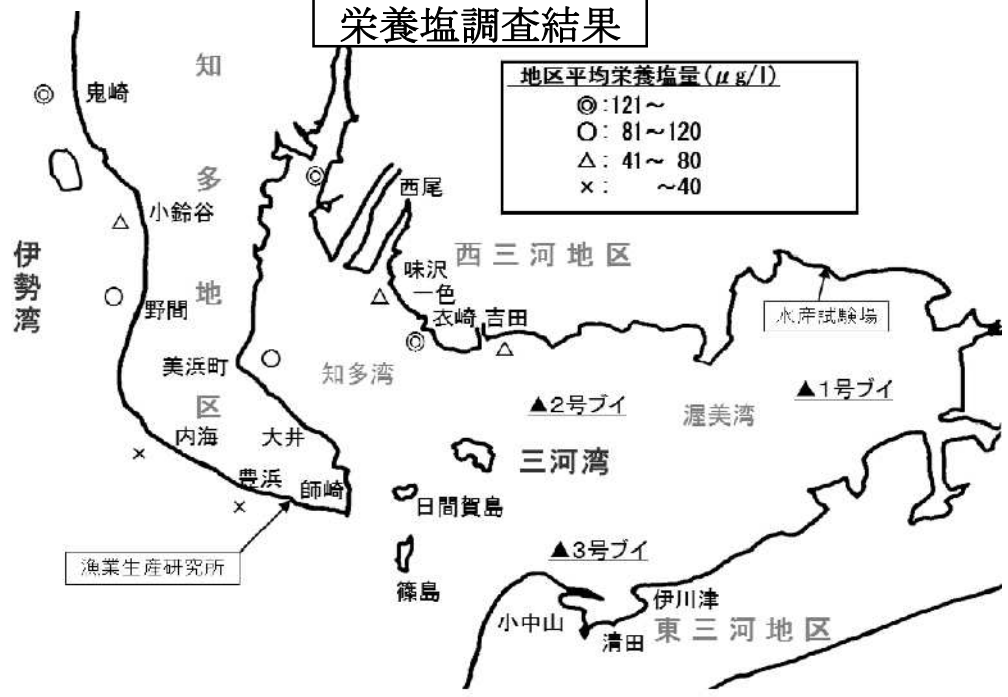
内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ  
次回は3月1日(金)発行予定です。

# 伊勢湾・三河湾海況データ



\*1 名古屋港潮位表基準面からの高さ。名古屋港潮位表基準面は、NP(名古屋港基準面)より4.3cm高い基準面。

## 栄養塩調査結果



栄養塩調査日: 知多、西三河: 2月21日 (六)  
 調査機関: 知多のり研究会、西三のり研究会